

スポーツの環境的問題

学籍番号：21211152

寒河江 佑太

要訳

スポーツはなぜするのだろうか？勝つためか？優劣をつけるためか？確かに「勝利」や「順位」は目標かもしれない。しかし、目標と目的は異なる。20代～50代の男女480名を対象にアンケートを行い「スポーツをする目的はなんですか？」と尋ねたところ、75.8%の人が「健康のため」と答えている。確かに「健康のため」にスポーツするのは目的の1つかかもしれない。しかし、本質ではない。コトバンクによると「本質＝物事の根本的な性質・要素。そのものの、本来の姿。」と記述されており、また「目的＝実現しようとしてめざす事柄。行動のねらい。めあて」と述べられている。先ほどのアンケートで、44.2%は「スポーツを楽しむため」というデータがある。この44.2%はおそらくスポーツの本質を理解している人だ。しかし、それよりも「健康のため」というデータの割合が多いのは、スポーツをやっているのに本質を理解している人が少ないからであると思う。私は、環境のせいにより本質を理解できなくなっているのが問題であると思う。

1. 問題は何か？

現在スポーツの本質を理解している人が少ない。確かに、スポーツの本質を理解していなくても理解している人と比較しても目に見える違いはまったく無い。しかし、大きな違いがある。スポーツの本質を理解し、続けていくことで「心技体」が磨き続けられる。この「心技体」は「心」「技」「体」の3文字は同系ではない。高橋大和の泳道楽で述べられているが「心技体」は『体』を鍛えると、次に『技』を磨くステージに立てる。『体』を鍛え、『技』を磨き続けると、『心』を磨くステージに立てる。と述べられている。そして、遊技スポーツレベルでは、『体（体力）の差』が勝ち負けに大きく影響してくる。遊技ごときで、人生を賭けたような勝負をする奴はいないからだ。スポーツも少しやり込んでくると、『テクニック（技）の差』が出てきて、体の大きな奴を倒す小さな選手が出てくる。持っている能力の限界に近い所で勝負するようなレベルになってくると、体も大きく、技も一流の選手が激突するようになる。その時の差は、『心』だ。体や技は、人間おおよそ同じだが、心は科学のメスが入らないほど、広くて深いもので、『磨き方の違いによる差』が人によって大きく出てきて、そこを問われとも述べられている。つまり人の「心」を磨くことができるのだ。しかし、スポーツの本質を理解している人は少ない。

2. 原因・背景

2014年2月22日、東京五輪・パラリンピック組織委員会会長の森喜朗元首相（76）が「あの子、大事な時には必ず転ぶ」と浅田真央選手の演技について述べた。それに対して現在テキサス・レンジャースで活躍するダルビッシュ選手はツイッターで「スポーツの本質わかっていない」と指摘。同じく、浅田選手の地元・名古屋市の河村たかし市長は21日、「だれもやらないトリプルアクセルに挑戦したことに拍手すべきだ。人生で転ぶことはたくさんある。そんなことを言っていたら挑戦する人がいなくなる」と述べた。このように、パラリンピック組織委員会会長という立場であるのにもかかわらず、スポーツの本質を理解していない。

為末大はネット上で「遊びが本来のスポーツのあり方だと思うんですが、日本のスポーツはあまりにも部活動のような、必ず苦しくて、勝利を目指さないといけない、というスポーツから入っているんですよね」と述べている。そして、フランスのロジェ・カイヨワは「遊びと人間」とい著書でスポーツは play-game-sports に分かれていて、右に行くにつれて制度化されていて、逆に左に行くにつれてアバウトになっていくと述べられている。この play が本来の遊びであり、原点は楽しむことにある現在の子供は環境的に sports からスタートになっているのが問題である。と述べている。そしてロジェ・カイヨワは「原点は楽しむことにある」。為末大もスポーツ本来のあり方を「とにかく楽しむことだ」と語っており、日本を代表する女性テニスプレイヤーの杉山愛選手も22歳で世界のトップ20位入りし、24歳でダブルスの世界ランキング第1位に輝くが25歳で大スランプになってしまい、「何をしてもうまくいかず、どう練習していいかさえも分からず、ランクもどんどん落ちて。先が見えず大好きなテニスをやめたくなりました」という時期に、母親にやめたいと相談すると「そんなことでは、これから先何をやってもうまくいかない」と怒られ、「心を開き状況ごと楽しむ」事を思い出す。と述べておりスポーツの本質は楽しむことにあることがわかる。しかし遊ぶ場所などの制限によりロジェ・カイヨワの play-game-sports によると、子供たちは完全に制度化されている sports からスタートしている。このことは上記で為末大も語っている。そのためスポーツの本質である「楽しむこと」を理解できている人が少なくなっているのが問題である。

社会人が「スポーツ」をする目的、第1位は？

<http://dietclub.jp/news/article/2013/09/28/2944.html>

高橋大和 泳道楽

http://www.page.sannet.ne.jp/yamato99/edoraku/doraku_2.html

「とにかく楽しむこと」 為末大が語るスポーツ本来のあり方

<http://dosports.yahoo.co.jp/column/detail/201403030010-spnavid0>

<朝日新聞×マイナビ転職>Heroes File～挑戦者たち～ 杉山愛さん vol.68

https://tenshoku.mynavi.jp/job/heroes_file/068_1.cfm